

第36回構造工学シンポジウム

構造工学論文集 Vol.36 B の発刊に伴う標記シンポジウムを下記により開催します。今回も構造工学論文集 Vol.36 B の掲載論文の紹介と討議をこのシンポジウムで行います。なお、土木学会からも、同時期に構造工学論文集 Vol.36 A が刊行され、掲載論文の紹介と討議も並行開催されます。

＜主催＞日本学術会議構造工学研究連絡委員会、日本建築学会、土木学会
 期日——4月3日(火)～4日(水)

会場——日本学術会議(東京都港区六本木7-22-34 ☎03-403-6291)

参加費——無料、参加自由

構造工学論文集 Vol.36 B の頒布—1990年3月中旬刊行。定価3,000円。本シンポジウムで紹介される構造工学論文集 Vol.36 B の購入を希望される方は注文部数、送付先、代金を添えて住所・電話番号をご記入のうえ日本建築学会構造委員会構造工学論文集編集小委員会あて(〒108 東京都港区芝5-26-20)にご注文ください。なお、シンポジウム当日、会場にても頒布いたします。また、構造工学論文集 Vol.36 A の購入を希望される方は土木学会にお申し込みください。

問合せ——日本建築学会事務局研究事業課 野口 ☎03-456-2051

●建築部門プログラム(発表時間12分、質疑応答3分)

4月3日(火)第1日目(12:55～17:00)

開会の辞 藤本盛久(日本学術会議構造工学研究連絡委員長)

A 震害予測、解析手法 13:00～15:00 司会:神田順(東京大学)

1. 東京都板橋区、北区地盤の常時微動測定(評価方法の検討と各種地盤の卓越周期の評価) 林正司・大澤胖(芝浦工大)・梅村魁(東大)
2. 都市域における木造建物の震害予測(大阪市を対象とするケーススタディ) 河津植・井上豊(大阪大)
3. 性能関数の高次積率と信頼性評価への適用 寺田貞一(都立大)
4. グラフ理論による骨組の信頼性解析 小浜芳朗(名大)・宮村篤典(名城大)・池田寛彦(名大)
5. 破壊グラフの信頼性解析への適用 李正浩・寺田貞一(都立大)
6. ランダム地動を受ける不確定構造物の応答評価 柴田明德・渋谷純一・斎藤大樹(東北大)
7. 条件付ファジィ集合に基づくファジィシステムの構造工学への応用に関する研究 河村廣(神戸大)・ジェームズ T.P ヤオ(Texas A&M University)
8. 非負値エルミートテンソルとベクトル時系列 滝沢春男(北海道大)

B 応答解析、構造解析 15:00～17:00 司会:半谷裕彦(東京大学生産技術研究所)

9. 地震応答を低減するためのモード制御法 石丸辰治・新谷隆弘・浜辺淳(日本大)
10. 並進—振れ連成振動における特異な振動について 坂本順・曲華・服部匠(名大)
11. 低ライズ円筒型空気膜屋根の動特性 松本武雄(金沢工大)
12. 温度依存性を有する制振ダンパーの力学的特性およびその地震応答に及ぼす影響について 野路利幸・山中久幸・小坂英之(三井建設)
13. 有限要素法による平面骨組構造の連続体置換解析 藤谷義信・多葉井宏(広大)
14. 有限線形弾性体における非線形波動 和泉正哲・藤松壽(東北大)
15. Geotextile 補強地盤の形状効果に関する研究—簡易増分摂動法と摩擦節点による弾性地盤の有限要素解析— 永井興史郎(京畿維大)
16. 建築構造物の沈下解析法 中田啓一(近畿大)・村井和雄(竹中技研)

4月4日(水)第2日目(9:00～15:45)

C 鉄筋コンクリート構造-I 9:00～10:30 司会:小谷俊介(東京大学)

17. 圧縮荷重を受けるコンクリート材料の硬化および軟化構成モデル 吳智深・田辺忠顕(名大)
18. 鉄筋コンクリート造多層骨組における連層柱の安定問題 アリー=アクバル=モリック・嶋津孝之(広大)
19. 耐震要素の開発に関する基礎的研究 その1. 動的解析と側柱の実験概要 嶋津孝之・荒木秀夫・大田和彦・川島正樹(広大)
20. 耐震要素の開発に関する基礎的研究 その2. 側柱の抵抗能力に及ぼす各種因子の影響 嶋津孝之・荒木秀夫・大田和彦・川島正樹(広大)
21. 鉄筋コンクリート短柱のせん断耐力 藤原真一(長崎大)・嶋津孝之(広大)
22. 2方向水平力と大きな変動軸力を受ける鉄筋コンクリート柱に関する実験的研究

辰巳佳裕・小谷俊介・青山博之(東大)

D 鉄筋コンクリート構造-II 10:30～12:00 司会:青山博之(東京大学)

23. 鉄筋コンクリートによりプレスを拘束した部材・アンボンドプレスの基礎的研究 安藤信好・高橋春蘭(武蔵工大)
24. 炭素繊維補強コンクリートを用いた大型カーテンウォールの曲げ特性に関する実験的研究 三井宜之・村上聖・鹿毛忠継(熊本大)・坂井廣道・高橋啓介・中村守康・太田黒博文(三菱化成)
25. 梁崩壊型靱性架構の動的機構形成における定モード成分の抽出 滝沢春男(北海道大)
26. 高層建築物における隅柱の地震時軸力(連層耐震壁を有する板状住棟について) 荒川利治・鈴木隆志・洪忠憲(明大)
27. 2方向地震力による梁降伏型 RC 骨組の柱応力 周通泉・壁谷澤壽海・末永保美(横国大)
28. 終局強度型耐震法によるフレーム構造の2方向地震応答 田才晃・小谷俊介・青山博之(東大)

E 鉄骨鉄筋コンクリート、鉄骨構造 13:00～14:30 司会:加藤勉(東京大学)

29. 高張力鋼を用いたSRC柱材の終局曲げ耐力 松井千秋(九大)・坂井正美(日本鋼管)・河野昭彦(九大)・横山一智(清水建設)・李鐵曙(九大)
30. 合成ばりの弾塑性挙動と横座屈に対する中間スチフナの補剛効果に関する実験的研究 寺岡勝(フジタ工業)・森田耕次(千葉大)・藤原敏夫・山本哲夫(フジタ工業)
31. 鋼管コンクリートにおける軸方向荷重伝達機構 上杉守道(千葉大)・岸田英明(東工大)
32. 鋼構造溶接接合部の強度に及ぼすバス間温度の影響に関する検討 中込忠男(信州大)・矢部喜堂(清水建設)・金本秀雄(川岸工業)・横山重和(信州大)
33. 弱パネルを有するH形鋼柱・はり接合部の最大耐力評価に関する一研究 その1 板代仁朗・松尾彰・品部祐児(広大)・高松隆夫・ラフィーク=サリブ(広工大)
34. 内挿ダイヤフラムを用いた柱梁接合部に関する実験的研究 青木博文・田川泰久・田中幸幸(横国大)

F 鉄骨構造 14:30～15:45 司会:高梨晃一(東京大学生産技術研究所)

35. 電線鋼管柱の座屈耐力及び座屈後挙動 辻文三・康海偉(神戸大)
36. 純粋にせん断力を受ける鋼板の実験方法と塑性座屈 井上哲郎(筑波大学)
37. 幅厚比の大きな柱材の震災復旧法および耐震補強法に関する実験的研究 田中淳夫(宇都宮大)・泉満・成原弘之(大成技研)
38. 低YR高張力鋼の機械的性質に及ぼす歪速度の影響 桑村仁(新日本製鐵)・前田孝一(千葉大)
39. 低YR60キロ級高張力鋼 Beam-column の耐力と変形能力 高梨晃一・孟令輝(東大生研)・福島暁男(日本大)・桑村仁(新日本製鐵)
40. プロログ述語による骨組崩壊解析法について 宮村篤典(名城大)・小浜芳朗・加藤巴幸(名大)

閉会の辞 加藤勉(日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員)

●土木部門プログラム(発表時間は8分で討議はまとめて行う。なお、誌面の都合により所属は省略)

第1日:4月3日(火)

第1会場(5階会議室)

開会挨拶 9:00～9:10 西野文雄(日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員)

合成・複合構造 9:10～11:40 座長 園田恵一郎(大阪市立大学)

1. 不完全合成桁の差分剛性マトリックス解析法について 井上稔康・佐藤浩一・渡辺昇
2. 上フランジ除去合成桁のスタッドによる応力伝達に関する研究 近田康夫・城戸隆良・小堀為雄・安田正明
3. 不完全合成板の解析について 井上稔康・佐藤浩一・渡辺昇
4. 有孔合成版部材の曲げ挙動と孔周辺の応力状態 太田俊昭・日野伸一・興石正巳・鬼束俊一・黒田一郎
5. 立体トラス型ジベルを用いた合成床版橋の設計・施工と載荷実験 太田俊明・日野伸一・今井富士夫・坂田隆博・笹山仁
6. 鋼・コンクリート合成構造のクリープ・乾燥収縮解析における種々の基礎式に関

- する一考察 中井博・栗田章光 城戸隆良・近田康夫・小堀為雄
7. 剛性マトリックス法によるPC連続合成桁の乾燥収縮応力解析 宮本裕・川上洵・小泉隆浩・石田宏 岸徳光・後藤芳顕・松岡健一
8. プレキャストPC桁の静的挙動とその設計への応用 藤井智弘・梶谷浩・前川幸次・梶川康男 谷平勉・利守尚久・藤沢政夫・田井戸米好
9. 合成桁斜張橋・プレキャスト床板の設計法とループ状重ね継手の耐久性に関する研究 前田研一・橋吉宏・柳澤則文・志村勉・梶川康男 三ツ木幸子・山田健太郎
10. 鋼・コンクリート連結はりのせん断強度実験 崎元達郎・梶川靖治・須崎浩二・白石隆宏 谷平勉・亀井正博・石原靖弘・田井戸米好
- コンクリート構造・橋 13:00~15:15 座長 鈴木素彦(オリエンタルコンクリート)
11. 円形リングで横拘束されたコンクリートの動的応力~ひずみ関係 高橋芳彦・大野友則・丸山貴司・内田孝 長井正嗣・佐野信一郎・奥井義昭・大垣賀津雄
12. 日射による大型土木構造物の温度解析に関する研究 粥川幸司・二羽淳一郎・田辺忠顕 渡辺英一・亀井正博・若林保美・楠葉誠司
13. 鉄筋コンクリート部材の耐力評価 佐藤勉・寺田年夫・宮本征夫 長井正嗣・佐野信一郎・小松貴雄
14. 震害補修されたRC橋脚の再来地震に対する応答の予測方法 高 弘・水口裕之・神原紀仁・横井克則 寺元博昭・佐野信一郎・長井正嗣・奥井義昭
15. 多数の開口を有する円筒壁の耐力の実験的研究 清宮理・横田弘・白崎正浩 座長 窪田陽一(埼玉大学)
16. PRC桁の設計における乾燥収縮の影響について 館石和雄・大庭光商・竹内研一・津吉毅 加藤雅史・田中信治・大場邦弘
17. 組紐状AFRPロッドのPC緊張材としての定着および付着特性に関する実験的研究 三上浩・加藤正利・田村富雄 近田康夫・城戸隆良・小堀為雄
18. 青森大橋斜材定着部のせん断設計法 石橋忠良・高木芳光・大庭光商・末弘保 山下尚孝・八坂裕紀・篠原修・松井基芳
19. 鋼管コンクリート構造を架設用支保工に適用したコンクリートアーチ橋の施工と施工時実橋試験—合成アーチ巻立て工法— 大浦隆・加藤雅史・佐藤靖 座長 薄木征三(秋田大学)
- 地中構造・基礎構造 15:30~17:15 座長 中沢亨(清水建設)
- 招待論文 海洋人工島に構築される換気塔の設計 ~東京湾横断道路川崎人工島~ 長谷川明機・壇 峻・黒田正信 薄木征三・長谷部薫・亀井義典
20. 大深度連続地中壁構造体の周波数応答解析 岸徳光・松岡健一・能町純雄・和田忠幸 座長 古田均(京都大学)
21. home理論を応用した中詰材のせん断抵抗力の評価式に関する一考察 香月智・石川信隆・大平至徳・鈴木宏 野上邦栄
22. 地下空間の地震時挙動とその解析 竹脇尚信・吉村隆 杉本博之
23. 埋設パイプライン曲管部の低サイクル疲労強度 鈴木信久・那須卓 小林一郎・三池亮次・山田善一
24. 埋設パイプラインの耐震性評価における地盤の永久変位分布のモデル化 鈴木信久・中根宏行 星川辰雄・石川信隆・香月智・飯田毅
25. 軟弱粘性土地盤—摩擦杭基礎の地震時挙動に関する実験的研究 近藤司・森信夫 古田均・亀井正博・金吉正勝・田中洋
- 第2会場(5階会議室) 鋼構造・橋(1) 9:10~11:55 座長 寺田博昌(横河橋梁製作所) 白木渡・松保重之・高岡宣善
- 招待論文 鋼橋技術と技術者の役割 横河橋梁製作所 長谷川謙一 杉山俊幸・深沢泰晴・岡本治
26. 50年供用したリベット継手の疲労試験 山田健太郎・宇都宮神三・神谷保・都築正治 古田均・梶本勝也・村井亮介
27. 鋼橋支承部ソールプレート端に生じた疲労損傷と局部応力についての考察 三木千尋・妹尾賢一郎・森 猛 宮本文穂・山口裕史・西村昭
28. 隅肉溶接部の疲労強度とルート部の欠陥について 三木千壽・范恒達・田中雅人 橋梁形式選定エキスパートシステムにおける橋上走行時の運転者の感覚評価に関する研究 西土隆幸・前田研一・島田清明・野村国勝
29. 実働応力を考慮した道路橋の破壊力学による疲労損傷程度の推定 山田健太郎・篠田泰蔵 学習機能を持った橋梁設計支援エキスパートシステムに関する研究 白石成人・古田均・中林正司・細谷学
30. 鋼道路橋の疲労照査のための荷重に関する研究 三木千壽・杉本一朗・宮崎早苗・森 猛 座長 岡島厚(金沢大学)
31. 鋼橋の疲労損傷に対する予防保全の検討 飯野忠雄・山田実・岩崎雅紀 4. ローラゲートの小開度で発生する自動振の発生範囲 萩原国宏・上田幸彦
32. 拡孔による孔明き鋼板の疲労強度の改善 阿部英彦・西村豊雄・大江浩一 5. ローラゲートの振動実験 菅原一昌・白毛良男・一柳直樹・萩原国宏
33. 鋼橋疲労損傷の補修方法システムのための因果ネットワークによる推論手法 三上市蔵・三木千壽・田中成典・土田貴敬 6. 直列配置の2矩形柱の空力静特性 岡島厚・木綿隆弘
34. 鋼橋の腐食に関する研究 松本勝・白石成人・ソムキヤット=ハントンバイスリー・岡村敬 7. 直列2矩形柱の空力不安定振動 岡島厚・阿部彰人・木綿隆弘
35. 鋼ボックス内部の腐食環境と防錆について 藤野陽三・上田雅俊・延藤達 8. 断面比の小さい振動矩形柱の変動圧力特性 平田勝哉・中村泰治
- 鋼構造・橋(2) 13:00~15:45 座長 長井正嗣(長岡技術科学大学) 9. 高欄を設置した橋梁箱桁断面の乱流効果—渦励振への影響— 松本勝・白石成人・三沢彰・村上琢哉・佐野祐一・高橋邦夫・金田士郎・川辺弘美
36. 鋼曲線箱桁橋の中間ダイヤフラム配置法に関する研究 有住康則・矢吹哲哉 10. 補剛桁剛性に着目した吊橋の連成フラッター発生に関する研究 矢野一正
37. 鋼管片持ばりのせん断衝撃応答に関する一考察 石川信隆・香月智・星川辰雄・水山高久 11. 長大箱桁橋の耐風性及び制振対策法について 斎藤通・本田明弘
38. 鋼桁のせん断ひずみ成分の測定による輪荷重効果の推定法 12. 確率統計的手法を用いた橋梁の耐風安全性評価
39. 半剛結接合に関するデータベースを用いた半面骨組構造解析システムの開発 岸徳光・後藤芳顕・松岡健一
40. 十字スプリットティー形式引張接合に関する基礎的実験と解析 谷平勉・利守尚久・藤沢政夫・田井戸米好
41. 支圧状態にある高力ボルト継手の力学的状態のモデル化とその解析 三ツ木幸子・山田健太郎
42. 17年間供用された高力ボルト摩擦継手のすべり耐力に関する実験 谷平勉・亀井正博・石原靖弘・田井戸米好
43. 斜張橋主桁の非線形曲げモーメントの算定図 長井正嗣・佐野信一郎・奥井義昭・大垣賀津雄
44. 架設段階を考慮した斜張橋のケーブルのリクラクション予測 渡辺英一・亀井正博・若林保美・楠葉誠司
45. 斜張橋の曲げ1次固有周期の算定とその性状に関する検討 長井正嗣・佐野信一郎・小松貴雄
46. 花畔大橋(斜張橋)主塔のTMDによる制振対策 寺元博昭・佐野信一郎・長井正嗣・奥井義昭
- 構造景観 16:00~16:45 座長 窪田陽一(埼玉大学)
47. 橋梁の景観設計に対する一考察 加藤雅史・田中信治・大場邦弘
48. パーソナルコンピュータ上での橋梁景観評価支援システムの構築 近田康夫・城戸隆良・小堀為雄
49. 新中川橋梁群基本計画と明和橋の景観設計 山下尚孝・八坂裕紀・篠原修・松井基芳
- 集材 16:45~17:30 座長 薄木征三(秋田大学)
50. 合成集成材桁の弾塑性解析と実験 長谷部薫・薄木征三
51. 直交異方性積層集成材中を伝播する応力波速度の分散特性 大島俊之・三上修一・小笠原照夫・岩崎正二
52. 集材材タイドアーチ橋の弾性挙動に関する実験的研究 薄木征三・長谷部薫・亀井義典
- 第3会場(5階会議室) 設計工学 9:10~11:55 座長 古田均(京都大学)
53. 極小値探索計算の一効率的な手法 野上邦栄
54. 部分近似によるトラス構造物の最適設計に関する研究 杉本博之
55. 幾何学的非線形性を考慮したトラス構造の最適設計 小林一郎・三池亮次・山田善一
56. 衝撃を受ける鋼管円弧アーチの最適設計に関する一考察 星川辰雄・石川信隆・香月智・飯田毅
57. 斜張橋の架設管理へのSI法とファジィSI法の適用 古田均・亀井正博・金吉正勝・田中洋
58. メカニズム形成による終局限界状態に対する鋼製ラーメン橋脚の信頼度の評価 白木渡・松保重之・高岡宣善
59. 荷重組合せ係数に関する確率的考察 杉山俊幸・深沢泰晴・岡本治
60. 橋梁塗装評価への多基準分析法の実用化に関する研究 古田均・梶本勝也・村井亮介
61. エキスパートシステム構築用ツールを利用したコンクリート橋耐用性診断システムの開発と実用化 宮本文穂・山口裕史・西村昭
62. 橋梁形式選定エキスパートシステムにおける橋上走行時の運転者の感覚評価に関する研究 西土隆幸・前田研一・島田清明・野村国勝
63. 学習機能を持った橋梁設計支援エキスパートシステムに関する研究 白石成人・古田均・中林正司・細谷学
- 流体関連振動 13:00~15:15 座長 岡島厚(金沢大学)
64. ローラゲートの小開度で発生する自動振の発生範囲 萩原国宏・上田幸彦
65. ローラゲートの振動実験 菅原一昌・白毛良男・一柳直樹・萩原国宏
66. 直列配置の2矩形柱の空力静特性 岡島厚・木綿隆弘
67. 直列2矩形柱の空力不安定振動 岡島厚・阿部彰人・木綿隆弘
68. 断面比の小さい振動矩形柱の変動圧力特性 平田勝哉・中村泰治
69. 高欄を設置した橋梁箱桁断面の乱流効果—渦励振への影響— 松本勝・白石成人・三沢彰・村上琢哉・佐野祐一・高橋邦夫・金田士郎・川辺弘美
70. 補剛桁剛性に着目した吊橋の連成フラッター発生に関する研究 矢野一正
71. 長大箱桁橋の耐風性及び制振対策法について 斎藤通・本田明弘
72. 確率統計的手法を用いた橋梁の耐風安全性評価

松本勝・白石成人・高橋昇・田辺康郎・三澤彰

- 振動・振動制御・耐震(1) 15:30~17:00 座長 津村直宜(日本鋼管)
73. 衝撃ダンパーによる照明柱の制振効果 鳥野清・堤一・北川正一・城都夫
74. TMD アナロジーをベースにしたTLDの特性の理解
藤野陽三・パチェフ=ベニート・チャイセリ=ピヤワット・孫利民・古賀健一
75. Tuned Sloshing Damperの振動特性と制振効果
中垣亮二・有馬健次・植田利夫・加道博章
76. 液柱管ダンパー(TLCD)の制振性能の実験的検証
坂井藤一・高枝新伍・玉木利裕
77. ダイナミック・プログラミングを適用した風荷重を受ける構造物の最適制御
徳田紳二・川原陸人
78. 構造物の逐次オープンループ制御の一手法
松井邦人・栗田哲史

第2日:4月4日(水)

第1会場(5階会議室)

- 破城力学 9:10~11:40 座長 北原道弘(東海大学)
- 招待論文 コンクリートの引張軟化特性と試験法 六郷恵哲・内田裕市・小柳治
79. レーザースペックル法によるフラクチャープロセスゾーンの計測
堀井秀之・一宮利通
80. 結晶塑性モデルによるき裂先端部のひずみ集中化と破壊機構の解析
小畑誠・奥田純三・後藤芳・松浦聖
81. 周期構造モデルの基本的性質
堀宗朗・三浦尚
82. パネー質点モデルによる接触を考慮したクラックの動的解析 廣瀬社一・北原道弘
83. 積層長方形ばりを伝播する応力波動のシミュレーションと非破壊評価への利用
三上修一・大島俊之・能町純雄・木田哲量
84. 隅内溶接継手の腐食疲労亀裂発生・進展挙動 坂野昌弘・新井弘・西村俊夫
85. 歪時効による鋼材の靱性変化の評価 森好生・塩崎正孝・三木千寿・栗原正好
86. ボンドクラックを有する異質埋設物周辺の散乱問題の解析 福井卓雄・松田勝彦
87. 疲労亀裂進展解析による疲労設計曲線の検討 三木千寿・坂野昌弘

数値力学 13:00~15:30 座長 吉田裕(東京工業大学)

88. 有限要素法による最小コンプライアンス形状の探索について 田村武・小林昭一
89. Navier-Stokes 有限要素方程式非線形項の取除計算のアルゴリズム
吉田裕・依知川哲治・津田敏・佐々木隆
90. 動弾性解析のための境界要素・有限要素時間領域結合手法 阿部和久
91. ICCG法の有限要素方程式への適用に関する一検討
吉田裕・依知川哲治・中川昌弥
92. 面内回転自由度を有する膜要素の幾何学的非線形解析 井浦雅司・S.N. Atturi
93. 有限扇形帯板法による補剛扇形板の曲げ解析 芳村仁・日下部毅明
94. 混合境界値帯板法による両端自由の薄肉立体構造物の応力解析
岩崎正二・能町純雄・木田哲量
95. 鋼構造の補強法の数値シミュレーションに関する研究 谷口健男・本郷英樹
96. コンクリート構造物の有限要素解析における埋め込み鉄筋モデルについて
山口栄輝・太田俊昭・興石正巳・川野清
97. 引張・圧縮破壊を考慮したRC構造物の離散化極限解析
上田真稔・竹内則雄・樋口晴紀・鬼頭宏明・川井忠彦

第2会場(5階会議室)

- 構造力学・構造工学一般 9:10~10:40 座長 高橋和雄(長崎大学)
98. 剛基盤を有する多孔質飽和弾性体上の円形基礎の動的鉛直コンプライアンス
高谷富也・北村泰寿
99. 潮流・不規則波浪を受ける構造物の非線形振動解析
渡辺英一・阿部雅文・松本敏克・酒井哲郎・杉浦邦征
100. 面内変動曲げを受ける薄肉I型断面曲がり桁の扇形腹板の動的安定性
夏秋義広・高橋和雄・手塚仁・小西保則
101. コーナー部に曲率を有する箱型断面はり一柱の繰返し変形特性に関する実験的研究
渡辺英一・杉浦邦征・狩野正人・高尾道明・江見晋
102. 鋼製ロックシェッドの落石による衝撃力 梶谷浩・前川幸次・水木彰・吉田博
103. 実物大ケーブルを用いたクリープ・リラクセーション試験
渡辺英一・亀井正博・井下泰具・中出収
- 構造安定・耐荷力(1) 10:40~11:55 座長 長谷川彰夫(東京大学)
104. 曲げとねじりを受ける薄肉箱型断面梁の極限強度に関する実験的研究
中井博・村山泰男・北田俊行・高田佳彦
105. 圧縮と曲げを受ける薄肉H形断面鋼柱の連成座屈強度とその評価式について

山尾敏孝・坪浦伸泰・崎元達郎

106. 鋼平面ラーメン構造物の極限強度評価式の実験データによる検証 宇佐美勉
107. 組合せ断面力を受ける薄肉箱形断面短柱の局部座屈を考慮した終局強度相関曲面に関する実験的研究 中井博・北田俊行・国廣昌史・中村清孝・岸田和人
108. 開断面部材で構成される鋼アーチ構造の面外座屈強度実験 坂田力・崎元達郎
- 構造安定・耐荷力(2) 13:00~15:45 座長 宇佐美勉(名古屋大学)
109. 曲げが支配的な径塔を有する長径間斜張橋の耐荷力に関する研究
崎元達郎・奈良敏・小松定夫・北沢正彦
110. 断面形と骨組配置に依存する箱型断面塔柱の面外耐荷力特性
長谷川彰夫・玉置忠嗣
111. はり・柱理論に基づく初期曲げモーメントを受ける弾性矩形骨組の座屈解析に関する一考察
後藤芳顕・鈴木五月・松浦聖
112. 補剛材方向に引張力、補剛材直角方向に圧縮力を受ける補剛板の極限強度に関する
北田俊行・中井博・宮坂佳洋・古田富保・秦野啓司
113. 薄い腹板を有する曲線I形桁の曲げ耐荷力実験
藤井堅・藤枝洋二・香川敦・大村裕
114. 部分線荷重を受けるプレート・ガーダーの極限強度
堂垣正博・岸上信彦・米澤博
115. プレートガーダーの補剛材の配置と剛度 三上市蔵・木村泰三
116. プレートガーダーのせん断強度算定法の改良 三上市蔵・山里靖
117. プレートガーダーのフランジ垂直座屈強度の算定法
三上市蔵・木村泰三・徳田浩一
118. 設計のための圧縮補剛板の終局強度の算定法 三上市蔵・丹羽量久
119. 初期不整を有する円筒パネルの圧縮強度 三上市蔵・松本浩徳・辻省悟

閉会挨拶 15:45~15:55

渡辺英一(土木学会構造工学委員会構造工学論文編集小委員会委員長)

第3会場(5階会議室)

- 振動・振動制御・耐震(2) 9:10~11:55 座長 横山功一(建設省)
120. 調和加振される剛体とフーチングの定常振動
松井邦人・井浦雅司・佐々木利視・小坂郁
121. 液体に接する片持円筒殻の基本固有周期略算式 三上隆・芳村仁
122. 劣化型復元力特性を有する構造物の動的倒壊判定に関する基礎的研究
中島章典・阿部英彦・倉西茂・白石正俊
123. アーチリブの架設段階における振動特性の測定と解析
加藤雅史・田中信治・大浦隆
124. 歩道橋の振動測定と数値解析による検討 田中信治・加藤雅史
125. 自動車走行による床版および橋梁各部の動的応答実験
川谷充郎・大倉一郎・山田靖則・福本啓士・難波宗行
126. PC吊床版歩道橋の振動とその使用性 梶川康男・津村直宜・角本周
127. 斜張橋の走行荷重下の動的応答と衝撃係数について 川谷充郎・本田義人
128. ケーブルのモード減衰に及ぼす支点減衰の影響 山口宏樹
129. 水平ケーブルの面内対称加振による逆対称分岐応答
高橋和雄・白石隆俊・藤野陽三
130. ケーブル桁系の連成振動に関する実験と解析
クニシヤイ=ベンタン・藤野陽三・パチェコ=ベニート
- 振動・振動制御・耐震(3) 13:00~15:00 座長 家村浩和(京都大学)
131. 多点地震動の非定常相互スペクトルの振幅特性と位相特性に関する考察
沢田勉・亀田弘行・青井英幸
132. 鉛直アレー観測記録による地盤震動特性値の同定 辻原治・沢田勉・谷高博
133. 新潟におけるやや長周期地震動と堆積盆地地形の関係
その1 1983年日本海中部地震の伝播経路の検討と表面波の識別
横山正義・岡本晋・河村壮一
134. 地盤係数を不確定性を考慮した地盤の地震応答に関する研究—地震応答に及ぼす影響とその効果的解析法—
北浦勝・池本敏和・鶴来雅人
135. 地震動入力を用いた自由度系の変位じん性率および履歴吸収エネルギーの一推定法
成行義文・平尾謙・太岸独歩
136. 載荷車両の動的効果を考慮した道路橋の地震荷重 亀田弘行・北啓之・盛川仁
137. コンクリートステイブ・サイロの地震応答特性と不連続構造の影響に関する実験的研究
佐々木康彦・芳村仁
138. 震害要因とその経年的影響に基づく上水道の耐震健全度評価
亀田弘行・神田仁・杉戸真太